



我孫子市
Abiko city

令和8年6月12日
報道提供資料

手賀沼 FC の活動をもっと市民に 交代でコラム連載 「手賀沼 FC 通信」広報あびこ 6 月 16 日号から開始!

市では、NPO 法人手賀沼フィルムコミッション(手賀沼 FC)のメンバーが交代で執筆したコラム「手賀沼 FC 通信」の掲載を、広報あびこ6月16日号から開始します。

この取り組みは、今年3月に民官学(手賀沼 FC、我孫子市、中央学院大学)3 者で締結した、「フィルムコミッション事業」協力協定に基づく取り組みです。

市内で増加している映画やドラマなどのロケ撮影には、撮影場所の確保やエキストラなど、市民の理解と協力が欠かせません。これまでは手賀沼FCの活動取材し、広報あびこの特集や市ホームページなどで紹介してきました。

「手賀沼FC通信」は、メンバー自身が、ロケ誘致や撮影支援の取り組みを裏話なども交えて紹介します。第1回は、手賀沼 FC の歴史や活動などを、同団体が管理する布佐のファミレス跡地の公開イベントや話題作のロケ風景の写真と併せて掲載しています。

同コラムでは、ロケ支援の苦労や撮影秘話、人気ロケ地、エキストラとして参加した市民の声など、団体の活動への理解とファンが増えるよう、連載していく予定です。

今後も協定を活かし、ロケ誘致の取り組みを市民がより身近に感じられ、シビックプライドの醸成につながる連載を目指していきます。



◀民官学3者「フィルムコミッション事業」
協力協定 締結式(3月30日)



【問い合わせ】

我孫子市 企画総務部 秘書広報課
あびこの魅力発信室

担当: 深田、葛生

電話: 04-7185-2493

広報あびこで「手賀沼FC通信」の連載を開始

市内で行われたロケの裏話や人気ロケ地を紹介します。



フィルムコミッション

手賀沼 F C 通信

第1回

☎ 手賀沼FC ☎04-7197-1015

私たち手賀沼フィルムコミッションは、平成26年に設立したNPO法人です。自治体任せにするのではなく、民間の力や知恵を生かしながら、手賀沼周辺のロケ地対応の受け皿として活動を続けています。合言葉は「どんな撮影依頼も断らない」です。

当初は年間2本ほどだったロケ支援も、今では「いろんなシーンが撮れる我孫子」として業界内で認知され、ドラマ「silent」など話題作のロケ地にも選ばれました。そして令和7年度は市内で70本のロケが行われるまでに成長。早朝から深夜まで協力してくれるメンバーやエキストラの皆さんなど、多くの市民の支えによって活動が成り立っています。

これからもロケの受け入れを通して、我孫子を盛り上げていけるよう頑張ります。



▲人気のロケ地・ファミレスの公開イベント(令和7年)



▲木戸公園でのドラマ「silent」ロケの様子(令和4年)

(参考) 手賀沼フィルムコミッションホームページ

